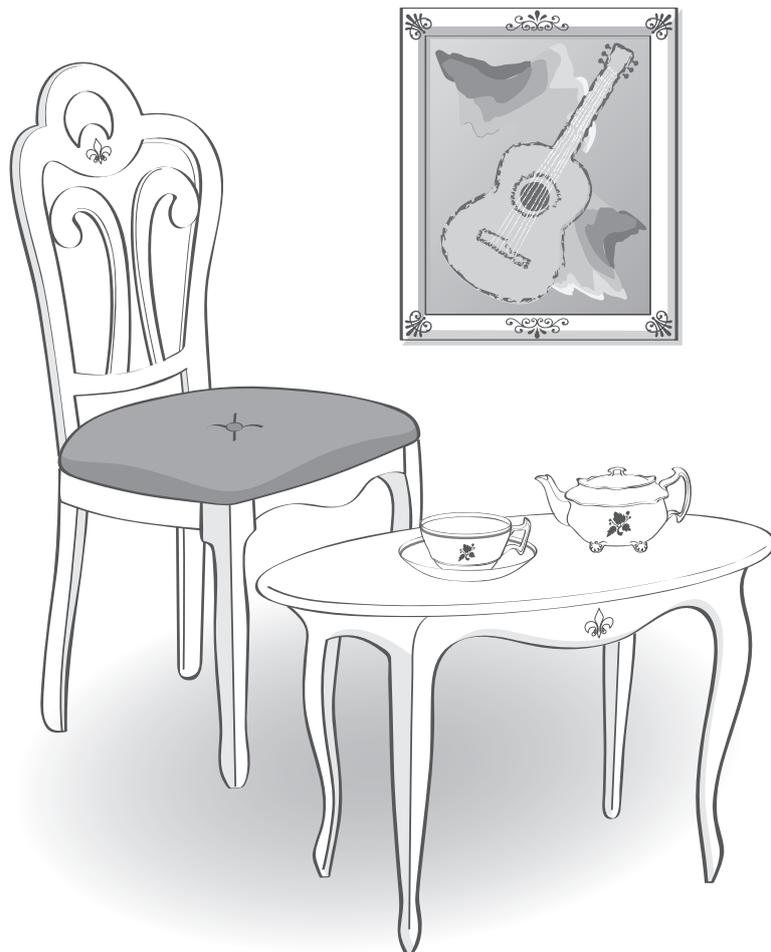


加藤繁雄

サロンコンサート Vol.3

賛助出演： The Stair Quartet (加藤+原 静雄・伏見晃司・赤尾政登)
Duo Verde (加藤+辰野陽子)



2014年9月20日(土)

開場 13:30 / 開演 14:00

大田文化の森ホール

入場料: 3,000円(前売) 3,500円(当日) 1,500円(小学生以下)

全席自由

主催: シグマギタースクール

後援: 日本ギター合奏連盟

Shigeo Kato



本日はご来場くださりましてありがとうございます。2012年9月のサロンコンサート Vol.2 から早くも2年の歳月を経て、本日3回目のサロンコンサートを開催することになりました。応援していただいた皆様には心より感謝申し上げます。

今回は私のギターソロのほか、Vol.2 で大好評をいただきましたステアカルテットがニューレパートリーを携えて出演します。また、成長著しい辰野陽子さんのギターデュオも用意しました。ソロ、デュオ、トリオ、カルテット、クインテットというさまざまなギターの響きを楽しんでください。

ギターソロは私のCD「おいらはキャベツ作りの子」で収録した曲を中心に用意しました。CDで使用したギターは通常の6弦ギターですが、8弦ギターで演奏すると同じ作品でも全く違う響きになります。今回はその可能性に挑戦してみました。

辰野陽子さんとの2重奏名は Duo Verde といいます。重奏はF.カルリの作品から始まったのですが、その本が緑色の表紙だったので、緑のイタリア語“Verde”から命名しました。ステアトリオはVol.2 でご好評いただいた〈どんぐりころころ変奏曲〉とクレイダーマン、カルテットはギター4重奏の定番曲を集めました。また、辰野陽子さんを含めたクインテットではパッヘルベルのカノンで使われるコード進行を模した J-POP 作品を集めてメドレーにしました。「あ！知ってる！」という曲がたくさん登場します。ご期待ください。

最後になりましたが、今回のサロンコンサートにご協力いただきました各氏にこの場を借りて御礼申し上げます。

2014年9月20日 加藤繁雄

——プログラム&曲目解説——

【第1部】加藤繁雄ギターソロ

★主よ、人の望みの喜びよ(J.S.バッハ～加藤編)

大バッハ(Johann Sebastian Bach)は1685年3月31日(ユリウス暦3月21日)にアイゼナハで誕生し、1750年7月28日にライプツィヒで世を去った音楽史上もっとも偉大な作曲家です(享年65歳)。バロック音楽の最高峰であり、作品数は「新バッハ全集」で1120に達しています。余談ですが、ザ・ステアが1996年に本郷のバリオホールで行ったバッハのヴァイオリン協奏曲全曲演奏ビデオは演奏者の宝物になっています。

『主よ、人の望みの喜びよ』は教会カンタータBWV147、心と口と行いと生活(Herz und Mund und Tat und Leben)の中に含まれているコラルで、原曲はソプラノ・アルト・テナー・バスの4声に弦楽とトランペットが入る作品です。1716年にワイマールで作曲され、1723年に改訂されています。8弦ギターならではの幽玄な響きをお楽しみください。

★大聖堂 (A.バリオス)

アウグステン・バリオス・マンゴレは1885年5月5日パラグアイに生まれ、1944年エルサルバドルで世を去った偉大なギターリスト・作曲家です。15歳で国立専門学校に入学し、25歳で南米・中南米を演奏旅行しています。“ギターの神様”と言われたアンドレス・セゴヴィアに助言をし、セゴヴィアは左手のテクニックを完成させたと言われています。

《大聖堂》はバリオスが20歳の頃、ウルグアイの首府モンテビデオの教会から流れるオルガンの調べを聞いて、その印象をこの曲に表したと伝えられています。

I 前奏曲(サウダーデ) II 宗教的アンダンテ III 荘重なアレグロ の3曲からなり、I・IIは大聖堂の中の敬虔な祈りの気持ち、IIIは祈りを終えて群衆の間に漂い残る感動の余韻を表していると言われています。バリオスの代表的名曲のひとつで、ギターのカンパネラを十分に生かす口短調(Bm)で書かれています。

★“マルボローは戦場へ行った”の主題と変奏 Op.28 (F.ソル)

古典ギターの最高峰フェルナンド・ソル(1778-1837)はスペインのバルセロナに生まれ、モンセラート修道院で音楽の基礎を学び、18歳でオペラを作曲し成功を収めました。ギター弦の本数が未確定の当時、ナポリの名ギタリスト、モレッティの影響で6弦ギターが確立し始め、ソルは6弦ギターの作品を書き始めています。1813年専制君主フェルナンド7世が王位を回復するとフランスに亡命し、その後イギリス、ロシアなどに渡り、ギター作品のほか色々な器楽曲や歌曲を書いています。1827年から晩年まで再びパリに住み、ギター教則本や名曲を書き上げ、1837年故国スペインへの思いを胸に抱きながら舌癌で世を去りました。

“マルボローは戦場へ行った”の主題と変奏 Op.28 “マルボローは戦場へ行った”(Malbrough s'en va-t'en guerre)はフランスの子供向けシャンソンとして古くから伝わる歌で、マルボローという男が戦争へ行き、帰りを待ちわびる妻の元に訃報が伝えられる、といった内容の悲歌です。でもメロディーは勇ましい行進曲風で、湿っぽい感じは全くありません。実はこのマルボロー、実在の人物だそうです。それもフランス人ではなくイギリスの公爵で、当時のフランスからすれば憎き敵方の大将でした。時は18世紀初頭、スペイン継承戦争の真っただ中。マルブラークの戦いでフランス軍と反フランス同盟軍(含むイギリス)が衝突したとき、フランス軍兵士たちが既存の歌の替え歌として、敵方の大将をからかってこの歌を歌いだしたのだそうです。ウィキペディアによれば、生まれたてのルイ17世の乳母がこの歌を好んで口ずさんでいたことから、赤ん坊の母親であるマリー・アントワネットが聞き覚えて歌うようになり、世間に広まったそうです。ベートーベンの交響曲「ウェリントンの勝利」(別名:戦争交響曲)で、フランス軍のモチーフとして、この曲を用いていることでも有名です。ギター曲は短い序奏の後にテーマが現れ、5つの変奏のあと静かなコーダで幕を閉じます。

★ブラジル民謡組曲より(H.ヴィラ=ロボス)

ブラジルの大作曲家ヴィラ=ロボス(1892)はリオデジャネイロに生まれ、6歳のときにアマチュア音楽家の父親よりチェロとピアノを教わりました。父親の熱心な教育により、ついにはオーケストラのすべての楽器をマスターしたと言われています。一方ブラジルの民族楽器であるギターにも興味を示し、最初に作曲したのはギター曲でした。11歳で父親を亡くしてからは独学で音楽の勉強を続け、17歳のときから演奏活動を開始しています。31歳でルービンシュタイン(ピアニスト)、タルエルミオ(作曲家)と出会い、創作活動に大きな影響を受けました。セゴヴィアとも親交をもち、「前奏曲集」「練習曲集」「ギター協奏曲」などを発表しました。“ブラジルのバッハ”とも言われ、1000曲以上の作品を残して生まれ故郷のリオデジャネイロで1959年他界しました。ブラジル民謡組曲は5曲からなるショーロ(ブラジルの都市化された民族舞踊の一種。強烈なリズムとバラード風のメロディーが特徴)ですが、本日は以下の3曲を演奏します。

〈マズルカ・ショーロ〉作曲者の異国への憧れを感じさせる1曲です。ショパン風な書法でメロディックな作品。

〈ショティッシュ・ショーロ〉ショティッシュ(Schottish)とはスコットランドのフォークダンスで、ポルカに似たリズムです。

〈ガヴォット・ショーロ〉バッハのチェロ組曲第6番のガヴォットを題材にしています。

《 休 憩 》

【第2部】 ギターデュオ、トリオ

●Duo Verde(加藤繁雄、辰野陽子)

★アンクラージュマン Op.34(F.ソル)

ギター2重奏の定番と言えば、アンクラージュマン(L'Encouragement)です。日本語では“はげまし”と訳されています。正しい発音に従えば“ランクラージュマン”となるのですが、日本では〈アンクラージュマン〉が浸透しています。1828年にフランスで出版されたソルのオリジナル譜は「先生パート」と「生徒パート」に分かれていて、生徒はもっぱらメロディーを弾くことになっていますが、ナポレオン・コスト(1806-1883)が双方を対等に入れ替えた版を出して以来、ほとんどそのスタイルで演奏されます。作品はやや長めのカンタービレのあと、テーマと3つの変奏が続き、流れるように終曲のワルツへと繋がります。“はげまし”とは、先生が伴奏しながら生徒に「ガンバレ！」と励ましているわけですねえ……(^_^)

●ステアトリオ(加藤繁雄、原 静雄、伏見晃司)

★星空のピアニスト (P.センヌヴィル & O.トゥッサン～加藤編)

“ポピュラーピアノの貴公子”の異名を持つリチャード・クレイダーマンは1953年パリ郊外のロマンヴィルで生まれ、幼少時よりピアノに親しみ5歳で作曲を始め、16歳でコンセルバトワール(音楽大学)を首席で卒業し、最終的にポピュラー音楽の道を選びます。クレイダーマンの名前を有名にしたのはオーディションでした。審査員はポール・ドゥ・センヌヴィルとオリヴィエ・トゥッサンです。二人はシンプルで美しいメロディーの普遍性を訴える新しいキャラクターによるピアニストを探しているところで、芸名はリチャード・クレイダーマン(Richard Clayderman)、デビュー曲は渚のアデリーヌ(Ballade pour Adeline)と決まっていたといひます。そこで集まった約20人の応募者の中でピアノのテクニック、音楽性、容姿のいずれにおいても優れていたのがクレイダーマンでした。日本では化粧品CMのBGMに使われたり、NHK趣味悠々のピアノ講師を受け持つなど、主婦層を中心に圧倒的な支持を受けています。東日本大震災があった2011年、多くの海外アーティストが日本公演をキャンセルする中、クレイダーマンは予定通り日本公演を行いました。翌年には被災地を訪れ、その模様はNHKドキュメンタリー番組『TOMORROW beyond 3.11』で放送されました。

星空のピアニスト(Lyphard Melody)はデビュー翌年の1977年に発売された2枚目のアルバムで、日本では1979年に発売されました。秋は星空の美しい季節です。この曲を聴いて満天の星空を思い描いていただけたらシアワセです。

★どんぐりころころ変奏曲 (梁田 貞～加藤編)

日本ギター合奏連盟が2010年から出版している『やさしいギターアンサンブル』は、CDとパート譜が付いた曲集で、お求めになりやすい価格で大好評をいただいています。「日本のうた」「世界のうた」「映画音楽」「世界のおどり」「クラシック音楽」と現在5集まで発行しましたが、インターネット通販の最大手Amazonでも上位に選ばれています。『やさしいギターアンサンブル第1集』では加藤編くどんぐりころころ変奏曲)を発表しましたが、今回のアレンジは「骨のある」どんぐり君です。どんぐりをユーモアでお茶目なキャラクターに感じ、作詞作曲した感性に魅力を感じます(作詞:青木存義、作曲:梁田 貞)。金田一春彦氏は「日本の三大童謡のひとつ」と評しています。この編曲ではギター名曲が2曲隠れています。分かるかな?

《 ちよつと休憩 》

【第3部】ギターカルテット、クインテット

●ステアカルテット(加藤繁雄、原 静雄、伏見晃司、赤尾政登)

★ロータス・イーターズ (A.ヨーク～加藤編)

ロサンゼルス・ギターカルテットのメンバーとして多くのギターカルテット曲を書きつづけてきたアンドリュー・ヨークの作品です。ロータスとは伝説上の蓮の実であり、これを食べると現世の苦痛から逃れられるという伝説に基づいた作品で、イーターズは食べる人のことです。軽いタッチで書かれています。ノリノリ気分で演奏します。

★序奏とファンダンゴ (L.ボッケリーニ～J.スパークス編)

ルイジ・ボッケリーニ(Luigi Rodolfo Boccherini, 1743-1805)は、イタリアのルッカ生まれの作曲家でチェロ奏者です。同時代のハイドン、モーツァルトに比べればマイナーな存在ですが、存命中はチェロ演奏家としても高名で、自身の演奏のためにチェロ協奏曲、チェロソナタ、弦楽四重奏曲にチェロを加えた弦楽五重奏曲を多く残しました。中でも弦楽五重奏曲ホ長調G275の第3楽章は「ボッケリーニのメヌエット」として有名です。本日演奏する〈序奏とファンダンゴ〉は1798年に作曲した13のギター五重奏曲のひとつで、作品名は「ギター五重奏曲第4番二長調G448」の第3楽章と第4楽章です。特に4楽章はファンダンゴのリズムで書かれていますので、しばしば『ファンダンゴ』と呼称されています。

★花のワルツ (P.I.チャイコフスキー～加藤編)

チャイコフスキー(Peter Ilyich Tchaikovsky, 1840-1893露)の代表曲『くるみ割り人形』は、2幕3場からなるバレエ音楽で、〈花のワルツ〉は第2幕13曲目の作品です。前述のアンドリュー・ヨークがギター4重奏に編曲し、ロサンゼルス・ギターカルテットが見事な演奏をして以来、ギターアンサンブルファンにとってぜひとも弾きたい曲になっています。ただ、ヨーク

のアレンジはメロディーが各パートに振り分けられているので演奏者が同等のレベルで演奏する必要があります。また、本来はハーブの美しいイントロがあるのですが、ヨークはその部分を省略していました。従ってイントロを入れ、メロディーの振り分けを少なくして編曲しました。大変有名な曲なのでTVのCMなどでもお馴染みだと思います。色々な花が咲きほこり、踊っている様子を感じていただけたなら何よりです。

★インスピレーション（ジプシー・キングス～加藤編）

TV時代劇“鬼平犯科帳”のエンディングで有名になったジプシー・キングスのインスピレーションです。ジプシー・キングスはフランスの音楽バンドで、ワールドミュージックという音楽ジャンルを確立したグループのひとつとされています。結成年は定かではありませんが、1987年に発表したアルバム『ジョビ・ジョバ』『バンボレオ』がフランスで大ヒットして以来、その名は全世界に広がりました。ブリジット・バルドーやチャールズ・チャップリンはG.キングスのデビュー前からのファンでした。近年プロギターカルテットのクアトロ・パロスにこのアレンジを使っていたら、好評を博しています。

●ステアクインテット(加藤繁雄、辰野陽子、原 静雄、伏見晃司、赤尾政登)

★CANON 春夏秋冬 - by J-POP - (J.パツヘルベル～加藤編)

CANON のコード進行は、C-G-Am-Em-F-C-F-G7 となっています。このコード進行は J-POP で頻繁に使われ、またその進行で作った曲は大ヒットするというジンクスもあるそうです。いろいろ探してみたらアルアル！ 本当に多くの J-POP がこの進行で出来ています。ということで、春夏秋冬の季節でつなげてみました。《春》コブクロの代表作《桜》、《夏》井上陽水の《少年時代》、《秋》小林明子の《恋におちて ～Fall in Love～》、《冬》山下達郎の《クリスマス・イブ》、《一年》岡本真夜の《Tomorrow》 となりました。《恋におちて》は秋の歌ではないのですが、“Fall”には秋という意味もあり、落ち葉も舞うし……、まあ秋に歌ったり聞いたりするのが一番ふさわしいでしょう！ という結論になりました。ぜひお楽しみください。

ご来場本当にありがとうございました！

	原 静雄	伏見晃司	赤尾政登	辰野陽子
出演者の 秘密に……				
迫る！				

生年月日	1962年11月20日	1969年11月6日	1984年3月6日	1978年9月8日
出身地	北海道歌志内市	静岡県清水市	神奈川県川崎市	東京都大田区
干支と星座	寅年、蠍座	酉年、蠍座	子年、魚座	午年、乙女座
血液型	O型	B型	O型	AB型
家族構成	妻・長男(18)・次男(14)	妻・長女(9)・長男(7)	独身	独身
ギター歴	42年	31年	14年	4年半
シグマ歴	28年	21年	14年	4年半
ステア歴	26年	21年	13年	-
使用ギター	David Whiteman	Antonio Marin	Lars Bohman	辻 渡
好きな食べ物	カレーライス	担担麺	イタリア料理	スパイシーなカレー
嫌いな食べ物	生牡蠣	玉ねぎ	酒粕	台湾臭豆腐
ギター以外の趣味	パソコン	囲碁	自転車、アクアリウム	歌
自慢できること	寄り目、初見演奏	ギターを続けてきたこと	母直伝のピザ作り	即興ハモリ
最近の悩み	転勤かも……!?	ギターの難しさ	親指タイ……	寝不足
最近の感動	息子がギター部の部長に！	子供の成長！	魚が孵化した！	甲子園 青春！
一言メッセージ	なんか変だな……	連続セーハに耐える！	男だからミスしない！	駆け抜ける！

●新発想による8弦ギター

★「ギターは演奏が難しい、何とかやさしくならないものか……」そんな単純な発想で生まれたのが(新)8弦ギターです。ギターが難しい原因は、左指の制約であると思います。ピアノのようにすべての指が「直接音を出す」動作なら、いくらかの制約はあっても、かなり自由な音並びを考えることができます。ギターは音を出すのが右手であり、左手は音を出すための動作を行っています。しかも、親指はネックの後ろで「縁の下の力持ち」という「けな気」な役割があり、残る4本の指で音を出すための準備を行っているわけです。

しかし、ギターにはさまざまな長所があります。何と言ってもその音色は美しい。また、右手・左手ともに自分の音を作ることができます。(ギターは別の人が弾くと楽器が同じでも違う音になるんです！)

ピアノはどんなにがんばっても“ヴィブラート”をかけることができません。また、音符上の音を出す鍵盤はただ1つです。(アストリアス)で出てくるような“カンパネラ奏法”や、ラスゲアードの激しさはギターならではのものです。ポルタメントやグリッサンド、スラーも弦独特の魅力です。最近ではギターのパーカッション効果を狙った作品も多く発表されています。さまざまな長所を兼ね備えて魅力ある楽器なのに、あまりの制約に愕然とすることが間々あるのです。譜例1を見てください。

(A)は易々とできるのに(B)は絶望的に不可能です。たった半音の違いでもギターの制約の大きさを痛感するのは、そして、ギター音楽は(B)のような音符を書きません。できないからです。しかし、音楽の表現はそれを求めることが当たり前のようにあります。

譜例1

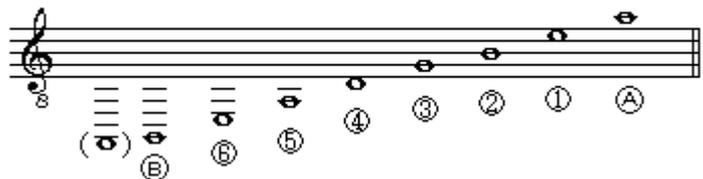


これらの諸問題を解決するために8弦ギターが誕生しました。「今までの魅力をそのままに、更に自由な音作りをやさしい技術で」という発想が(新)8弦ギターの誕生のいきさつです。

●8弦ギターの構造と調弦

私が使っている8弦ギターはオーストラリアの作家、サイモン・マーティ氏に依頼して作っていただいたもので、弦長650mmの標準サイズです。各弦の弦幅も6弦ギターの弦幅と同じにしています。A弦・①弦は20フレット、ほかは19フレットです。8弦ギターの調弦は、図1に示す通り通常の6弦ギターに①弦より完全4度高いA弦と⑥弦より完全4度低いB弦が加わります。B弦は曲に応じて括弧内の“ラ”まで下げられることもあります。

図1 ● 8弦ギターの基本調弦



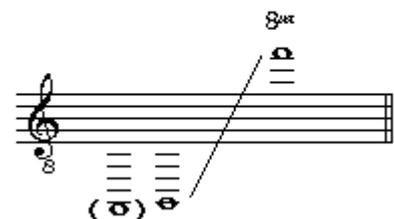
●8弦ギターの使用弦

8弦ギターのA弦は市販されていません。従って私は「TORAY」の釣り糸である「銀鱗」の12号(標準直径0.570mm)を使っています。50メートル1,000円という経済性もさることながらテンションも丁度よく、音色は透明感があります。ただ、ギター弦として制作されているわけではないので音程が不具合の部位もありますが、8割以上の確立で使用に耐え得る感じです。B弦はハナバツハのバス⑥弦を使っています。

●8弦ギターの音域

実音の高音域はA弦の20フレット“ファ”(音符上は1オクターブ上)まで、低音域は通常B弦の開放弦“シ”までですが、場合により括弧内の“ラ”まで下げることがあります。全体の音域は6弦ギターと比較してかなり広がります。なお、ギター譜は実際の表記よりも1オクターブ低い音となります(ト音記号の下に“8”とあるのはその意味です)。これだけ広い音域がありますと、ギターアンサンブルで使用するアルトギターやバスギターの音域をほとんどカバーします。

図2 ● 8弦ギターの音域



シグマギタースクール

第25回発表会

2014年11月3日(月・祝)12:30～ 大田区民プラザ小ホール 入場無料

～独奏・重奏・弾き語り・合奏～

- 会場は蒲田から東急多摩川線で3つ目「下丸子」下車1分です。お車でのご来場はご遠慮ください。
- 生徒さんのひたむきで一生懸命演奏する姿をぜひご覧ください！
- プログラムは、シグマギタースクールのホームページをご覧ください。http://www.sigumaguitar.com
- ★お問合せ:03-3761-6719 加藤 kato@sigumaguitar.com

第26回日本ギター合奏フェスティバル

2014年11月8日(土)12:00開演(開場11:30)

練馬文化センター小ホール(練馬駅北口)

全28団体が出演 入場無料！

- プリマヴェーラ(12:29 予定) タイスの瞑想曲(J.マスナー～加藤編)
- ヴィンテージ(13:48 予定) ラテンメドレー(C.ペラスケス/C.E.アルマラン～加藤編)
- ザ・ステア(15:25 予定) 弦楽六重奏第1番より第2楽章(J.ブラームス～加藤編)
- アンサンブル“OZ”(16:24 予定) SPIN(A.ヨーク)

日本ギター合奏連盟が丹念に作り上げた新シリーズ第5弾！

やさしいギターアンサンブル第5集 クラシック音楽 [1]

CD・パート譜付 日本ギター合奏連盟編 現代ギター社 定価3,024円(税込)
収録曲(全11曲)



- フレール・ジャック(フランス民謡) ●サラバンド(G.F.ヘンデル他)
- 2つのカノン(H.パーセル他) ●アイネクライネナハトムジーク～メヌエット(W.A.モーツァルト)
- “子守歌”組曲(F.シューベルト他) ●結婚行進曲変奏曲(F.メンデルスゾーン)
- ノクターン(C.ヘンツェ) ●ロシータ&野ばら(F.タレガ他) ●ポレロ(M.ラベル)
- タイスの瞑想曲(J.マスナー)加藤編 ●シチリアーナ(O.レスピーギ)

お求めはシグマギタースクール (03-3761-6719) まで

新シリーズ第4弾！

やさしいギターアンサンブル第4集 世界のおどり [1]

CD・パート譜付 日本ギター合奏連盟編
現代ギター社 定価3,240円(税込)
収録曲(全15曲)

- 口笛ポルカ ●ガリアルダ ●ゴリウオーグのケーキウォーク
- 4羽の白鳥の踊り ●ハンガリー舞曲第5番 ●ソーラン節
- うさぎのダンス ●テネシー・ワルツ
- ラヴァーズ・コンチェルト(加藤編) ●シャル・ウィ・ダンス？
- フォークダンスメドレー ●アメリカ ●黒ネコのタンゴ
- ラ・クンパルシータ ●リベルタンゴ

新シリーズ第3弾！

やさしいギターアンサンブル第3集 映画音楽 [1]

CD・パート譜付 日本ギター合奏連盟編
現代ギター社 定価3,240円(税込)
収録曲(全13曲)

- 上を向いて歩こう ●クワイ河マーチ ●子象の行進(加藤編)
- 海に見える街 ●愛しのクレメンティン ●スカポロー・フェア
- ノクターンOp.9-2 ●アニーローリー ●美しく青きドナウ
- ムーン・リヴァー ●80日間世界一周 ●エデンの東
- 花のワルツ

Σシグマギタースクール 生徒募集中!!!

ギターが弾けたらいいなあ……と思ったらお電話ください。

初歩からていねいに指導します。

クラシック・アコースティック・エレキ・ベース・アンサンブル・コード理論

JR 大森駅東口徒歩3分 ミルパ商店街内 (11:00-22:00)

〒143-0016 東京都大田区大森北 1-35-1 増尾ビル 3階

TEL&FAX : 03-3761-6719 kato@sigumaguitar.com

ホームページ <http://www.sigumaguitar.com/>

加藤繁雄・演奏 CD 一覧



ソロ CD
おいらはキャベツ作りの子
加藤繁雄ギターアルバム
MTCD0008 2,800円

1.おいらはキャベツ作りの子の主題による変奏曲 2.大聖堂 3.マズルカ・ショーロ 4.ショティッシュ・ショーロ 5.ヴァルサ・ショーロ 6.ガヴォット・ショーロ 7.アランプラの想い出 8.南のソナチネ 9.コユンババ



アンサンブル CD
ザ・ステア ライブ '96
J.S.バハ 3つのヴァイオリン協奏曲
SGCD001 2,100円

1.ヴァイオリン協奏曲第1番イ短調 BWV1041 2.ヴァイオリン協奏曲第2番長調 BWV1042 3.2つのヴァイオリンのための協奏曲ニ短調 BWV1043 4.ブランデンブルク協奏曲第6番より第3楽章 5.アヴェ・マリア



アンサンブル CD
愛のオルゴール
演奏: アンサンブル“OZ”
GGBD2006 2,625円

1.イエスタディ 2.望郷の歌 3.ラ・クカラチャ 4.メキシカン・ハット・ダンス 5.愛のオルゴール 6.ウィーンはいつもウィーン 7.ドナウ河のさざ波 8.この世の果てまで 9.夢見るカノン 10.軍隊行進曲 11.少年時代 12.コンドルは飛んでいく 13.サバの女王 14.さくら変奏曲 15.アランプラの想い出



アンサンブル CD
天使のセレナーデ
演奏: アンサンブル“OZ”
GGBD2011 2,625円

1.ジェラシー 2.アメージング・グレイス 3.エーデルワイス 4.エル・チョクロ 5.カルメン組曲より“間奏曲” 6.きらきら星の主題による変奏曲 7.二人でお茶を 8.小フーガ 9.交響曲第39番より第3楽章メヌエット 10.好きにならずにいられない 11.幸せになるために 12.メヌエット 13.天使のセレナーデ



アンサンブル CD
G線上のアリア
演奏: アンサンブル“OZ”
GGBD2014 2,625円

1.夏の思い出 2.キエン・セラ 3.第三の男 4.7つの子~タ焼けこやけ 5.日曜はだめよ 6.イタリアーナ 7.ミッシェル 8.ピヤ樽ポルカ 9.パッションート 10.翼をください 11.夏の風 12.G線上のアリア



アンサンブル CD
真珠採りのタンゴ
演奏: アンサンブル“OZ”
GGBD2016 2,625円

1.イエスタディ・ワンス・モア 2.ケ・セラ・セラ 3.愛の挨拶 4.ホタ・アラゴネーサ 5.カディス 6.ノクターン 7.真珠採りのタンゴ 8.レロン・レロン・シンタ 9.四季より春 10.ターフェルムジーク



アンサンブル CD
精霊の踊り
演奏: アンサンブル“OZ”
GGBD2018 2,625円

1.シャル・ウィー・ダンス? 2.秋のささやき 3.トップ・オブ・ザ・ワールド 4.奥様お手をどうぞ 5.精霊の踊り 6.マンドリン協奏曲 7.マドリガル 8.グリーンスリーブス幻想曲 9.希望のメロディー 10.セビーリヤ



アンサンブル CD
オリーブの首飾り
演奏: アンサンブル“OZ”
GGBD2023 2,625円

1.踊り明かそう 2.グランドソナタ第4楽章 3.白い恋人たち 4.オリーブの首飾り 5.夢の中のウェディング 6.楽興の時 7.冬の星座 8.いい日旅立ち 9.ぶな伝説III 10.ハーブ協奏曲 11.春の歌 12.リンク 13.トルコ行進曲

★お求めはシグマギタースクールまで